ねんちょうさん どんぐりの苗木づくりをしました

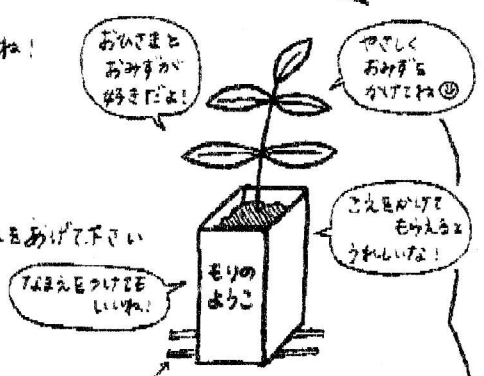
6月21日(火) どんぐりモンゴリの方たちの"どんぐり授業"を受けました

このもりのようちえんには
みんなのだいすきな コナラ や アベマキ などどんぐりがいっぱいあるね
どんぐりの木は おいしい樹液を出すから いろんな たくさんの虫が集まってくるんだよ
そしてね びっくりすることにね
どんぐりの木は他の木よりも 根っこが下へ下へと伸びていくから
津波がきても ぐっと根をはって倒れずに みんなを守ってくれるんだ

子ども達は 身近などんぐりの話に興味津々！
どんぐりにはたくさんの種類があること、たくさんの生き物が集まってくること、
どんぐりの木はたくさんのプレゼントをしてくれること を教えてもらいました
お話の途中には みんなが大好きなセミの話も！
"どんぐりの種類によって集まってくるセミは違うんだよ"ということも知ることができました
もりのようちえんにもたくさんあるどんぐりは とってもすごくて大切な木だということを学びました
どんぐり授業の後、自分の紙パックにどんぐりの苗を1人1苗上手に植えることができました
これから約1年 お家で、家族みんなで大切に育ててもらいたいです
枯れてしまったり 困ったことがあればいつでもどんぐりモンゴリさんや もりのようちえんまで
お声かけください

育て方

1. 植えた後に水をたっぷりあげてください　土が乾く前に水をあげて下さいね！
2. 夏の間は3日に一度 コップ2杯分の水をあげてください
3. 夏休みに旅行をするときなど 1週間以上留守にする際には
バケツに5cmほど水を入れて紙パック苗を浸しておいてください
4. 12月の初めに葉が枯れて落ちますがどんぐりは春まで寝ています
土を乾燥させてしまうと木も枯れてしまうので、10日に一度くらいコップ一杯の水をあげて下さい
→ どんぐりの木を曲げてみて折れなければ大丈夫です！
5. 桜が咲く頃にどんぐりも目を覚まして可愛い若葉が出てきます
6. 3ヶ月に一度 化成肥料を5粒あげると元気に育ちます



おうちで育てるときは
- 紙パックの下に割り箸を2本敷いておくと
- 水が抜けやすくなっていいそうです！

台風、地震、津波、大雨に負けない40cm以上に育て、
来年の3月頃にもりコロパークで植える予定です
詳しくは HP http://www.mongori.jp をご覧ください

どんぐりの木は冬に葉を落とし
春にはまた新しい葉をつけます
冬は葉がなくても枯れていませんよ

どんぐりモンゴリ事務局
長久手市久保山1925番
℡ 0561-61-3329　FAX 0561-61-3302